



お知らせ

資料提供先

山口県政記者クラブ
山口県政記者会
山口県政滝町クラブ

佐波川水系流域治水プロジェクト公表

～幸せますのまちの母なる川と共存、命を守る流域治水対策の推進～

「佐波川水系流域治水プロジェクト」では、流域内の関係機関（流域治水協議会※1）と協働し、流域全体で行う治水対策「流域治水」を推進するため、実施すべき対策の全体像をとりまとめたもので、以下の3つの区分を軸に上下流の氾濫特性をふまえ流域内の関係機関の水災害に備える取組をまとめました。

- ①河川整備、下水道整備や森林の整備・保全などの『氾濫を出来るだけ防ぐ・減らす対策』
- ②立地適正化計画に基づく水害リスクの低い地域への居住誘導などの『被害対象を減少させるための対策』
- ③水害リスクを考慮した防災拠点の整備などの『被害の軽減早期復旧・復興のための対策』

今後も流域内の事前防災に繋がる取組について協議会を開催しプロジェクトのブラッシュアップを行い水災害対策を推進していくこととしております。

なお、中国地方整備局管内のその他の河川の策定・公表については、別添資料のとおりとなっております。

※1流域治水協議会とは、「国土交通省防災・減災対策本部」による「総力戦で臨む防災・減災プロジェクト」のとりまとめ（令和2年7月6日）を踏まえ、流域内の関係機関で設置する協議会で、佐波川流域治水協議会は、山口市、防府市、周南市、山口県、山口森林管理事務所、森林整備センター山口水源林整備事務所及び山口河川国道事務所を構成機関として協議会を開催しています。

詳しくは、山口河川国道事務所webサイト

「http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/river/ryuiki_chisui/index.html」に掲載しております。

■問い合わせ先 国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所

副所長

やなぎだ としのぶ

柳田 敏信

みつい しんすけ

（担当） 河川管理課長

光井 伸典

電話番号 (0835) 22-1890 (河川管理課直通)

【広報担当】 計画課長

わだ やすまさ

和田 康正

【参 考】

○佐波川流域治水協議会 経緯及び今後の予定

令和2年 8月27日:佐波川流域治水協議会 発足

令和2年 9月17日:第1回 佐波川流域治水協議会(書面開催)

令和2年10月26日:第2回 佐波川流域治水協議会(web会議)

令和3年 1月12日:規約改定(参画機関追加)

令和3年 2月16日:第3回 佐波川流域治水協議会(web会議【プロジェクト策定】)

令和3年 3月30日:佐波川水系流域治水プロジェクト【公表】

令和3年度以降:フォローアップ【適宜】

○佐波川流域治水協議会 構成機関

(委 員)

山口市長

防府市長

周南市長

山口県土木建築部長

農林水産省林野庁近畿中国森林管理局山口森林管理事務所長

国立研究開発法人森林研究・整備機構森林整備センター山口水源林整備事務所長

国土交通省中国地方整備局山口河川国道事務所長

(幹 事)

山口市都市整備部道路河川建設課長

山口市上下水道局下水道整備課長

山口市徳地総合支所土木課長

山口市徳地総合支所農林課長

防府市土木都市建設部河川港湾課長

防府市土木都市建設部都市計画課長

防府市産業振興部農林漁港整備課長

防府市上下水道局下水道課長

周南市建設部河川港湾課長

周南市産業振興部農林課長

周南市都市整備部都市政策課長

周南市総務部防災危機管理課長

山口県土木建築部河川課長

山口県土木建築部砂防課長

山口県土木建築部都市計画課長

農林水産省林野庁近畿中国森林管理局山口森林管理事務所調整官

国立研究開発法人森林研究・整備機構森林整備センター山口水源林整備事務所主幹

国土交通省中国地方整備局山口河川国道事務所副所長

(オブザーバー)

山口県農林水産部農村整備課計画調整班長

山口県農林水産部森林整備課治山林道班長

農林水産省中国四国農政局地方参事官(特命・事業計画)

農林水産省中国四国農政局農村振興部設計課水利計画官

佐波川水系流域治水プロジェクト【位置図】

～幸せますのまちの母なる川と共存、命を守る流域治水対策の推進～

○令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、佐波川水系においても流域全体で事前防災対策を進めることとし、以下の取り組みを実施していく。国管理区間の下流区間においては、堤防が決壊し、流域で甚大な被害が発生した戦後最大の昭和26年7月洪水と同規模の洪水を安全に流下させ、流域における浸水被害の軽減を図る。

凡例

- 浸水想定範囲(昭和26年7月洪水と同規模想定)
- 大臣管理区間
- 国、県、市河川等整備
- 森林整備・保全(国有林、市有林、私有林)
- 市庁舎等建替・移転
- 防府市公共下水道事業計画区域(雨水)

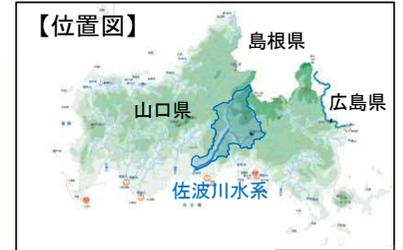
■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ・防災拠点や医療拠点を繋ぐ道路ネットワークの整備
- ・災害復旧拠点となる徳地総合支所の建替
- ・土のう等の備蓄資材の配備
- ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域を掲載したハザードマップの配布及び住民説明会の実施
- ・タイムラインに基づく情報伝達訓練の実施

■被害対象を減少させるための対策

- ・立地適正化計画に基づき水害リスクの低い地域へ居住誘導
- ・災害リスクの低い場所での支所等整備

【位置図】



■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・河道掘削、堤防整備、支川処理、橋梁架替 固定堰の改築、防潮堤 等
- ・砂防堰堤の整備
- ・下水道等の排水施設の整備
- ・準用河川及び普通河川の浚渫
- ・農業水利施設の整備、水田貯留機能の向上
- ・中関地区周辺の排水施設・排水機場の整備
- ・雨水流出抑制施設設置補助制度の利用促進
- ・既存ダムにおける事前放流等の実施、体制構築(国、山口県)
- ・治山事業の推進及び森林の整備・保全(山口森林管理事務所、森林整備センター、山口市、周南市)



災害復旧拠点となる山口市
新徳地総合支所イメージ図

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

佐波川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～幸せますのまちの母なる川と共存、命を守る流域治水対策の推進～

- 佐波川では、上下流本支川の流域全体を俯瞰的にとらえ、流域に関連する機関が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。
 - 【短期】 下流区間（防府市街地）の浸水被害を解消するため河道掘削や支川処理の整備を実施。
 - 【中期・中長期】 佐波川の上流区間の家屋浸水被害を防ぐため河道掘削、堤防整備、固定堰の改築等を実施し、流域全体の安全度向上を図る。
- あわせて、逃げ遅れゼロを目指した、立地適正化計画に基づく水害リスクの低い地域への居住誘導やハザードマップ改訂周知・関係機関との実践的な訓練などソフト対策を継続的に実施するとともに、水害リスクを考慮した防災拠点等の整備を実施する。

区分	対策内容	事業主体	対策工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ 防ぐ・減らすための対策	下流区間の防府市街地を守る河道掘削、支川処理	山口河川国道事務所	防府市佐野～小野地区	防府市街地の浸水被害解消	気候変動を踏まえた 更なる対策の推進
	上流区間の家屋浸水を防ぐ河道掘削、堤防整備、固定堰の改築等	山口河川国道事務所	山口市岸見～徳地地区	上流区間の家屋浸水被害解消	
	横曽根川下流区間等の防潮堤整備、橋梁架替、河道掘削	山口県	県道横曽根橋付近の整備	防潮堤整備、河道掘削、橋梁架替	
	砂防堰堤の整備	山口県	砂防堰堤の整備	砂防堰堤の整備の推進	
	雨水流出抑制施設設置補助制度の利用促進	山口市	継続的な制度の利用促進		
	下水道等の排水施設の整備	防府市	団平川排水区の整備	清水川排水区等の整備	
	準用河川及び普通河川の浚渫	防府市	緊急浚渫推進事業の活用 (片山川・榑原川・三谷川等)	継続的な浚渫の推進	
	治山事業の推進	山口森林管理事務所	山口森林計画区	次期計画	
森林の整備・保全	山口森林管理事務所 森林整備センター 山口市・周南市	山口森林計画区	次期計画		
		山口市徳地地区・周南市巢山地区			
被害対象を減少 させるための対策	立地適正化計画に基づき水害リスクの低い地域への居住誘導	防府市	立地適正化計画の策定 (R3)	ハザード情報の共有 → 土地利用誘導等	
	災害リスクの低い場所での支所等整備	周南市（地元との連携により）	周南市和田地区	洪水・浸水に対応出来る支所・市民センターの整備	
被害の軽減、 早期復旧・復興のための対策	防災拠点や医療拠点を繋ぐ道路ネットワークの整備	山口県・防府市	防災広場・道路・農道の整備等		
	災害復旧拠点となる徳地総合支所の建替	山口市	徳地総合支所建替		

気候変動を踏まえた
更なる対策を推進

お知らせ

いのちとくらしをまもる
防災減災

記者発表資料 配布日時	令和3年3月30日 14:00
----------------	--------------------

■同時発表先: 合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

中国地方の13の一級水系で 流域治水プロジェクトを策定・公表

～流域のあらゆる関係者が協働し流域全体で水災害対策を推進します～

中国地方整備局では、近年の激甚な水害や、気候変動による水害の激甚化・頻発化に備え、あらゆる関係者が協働して流域全体で水害を軽減させる「流域治水」を計画的に推進することを目的とし、国や県の関係部署並びに流域の市町村長等で組織する「流域治水協議会」を管内13水系において令和2年8月までに設置し、河川に関する対策、流域に関する対策、避難・水防等に関する対策など、流域全体で緊急的に実施すべき治水対策について検討を進めてきました。

この度、管内13水系の各流域で行う流域治水の全体像をとりまとめた「流域治水プロジェクト」を策定・公表しましたのでお知らせします。

今後、「流域治水プロジェクト」に基づき、堤防整備、ダム再生などの対策をより一層加速するとともに、集水域から氾濫域にわたる流域のあらゆる関係者で水災害対策を推進します。

※管内13水系の位置図および流域治水プロジェクトの概要は別紙のとおりです。

※以下のウェブサイト内に、管内13水系の流域治水に関する協議会ウェブサイトへのリンクを掲載しています。

<http://www.cgr.mlit.go.jp/cginform/syokai/busyo/kasen/ryuikichisui/index.htm>

※なお、国土交通省水管理・国土保全局治水課においても「全国109の一級水系全てにおいて『流域治水プロジェクト』を策定・公表します」の記者発表を実施しています。

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局

☎ (082) - 221-9231 (代表) (平日昼間)

河川部 河川計画課長 長谷川 史 明 (内線 3611)

【広報担当窓口】

広報広聴対策官 加藤 浩 士 (内線 2117)

企画部 環境調整官 後藤 寿 久 (内線 3114)

中国地方の13の一級水系で「流域治水」による水災害対策を推進

○ 中国地方の一級水系全13水系で流域治水プロジェクトを策定・公表しました。

○ プロジェクトには、H30.7豪雨対応の高梁川水系における真備緊急治水対策プロジェクト（ハード、ソフト）の推進、芦田川水系及び江の川水系での内水対策に向けた雨水貯留施設の整備等の再度災害防止対策や、まちづくり面からの太田川水系における立地適正化計画の策定、天神川水系における霞堤の保全・有効活用等、また避難拠点を左波川水系における災害復旧施設の建設などが位置付けられています。

○ これらの実現に向け、集水域から氾濫域にわたる流域のあらゆる関係者で水災害対策を推進します。

各水系の流域治水プロジェクト〔主な取組内容（イメージ）〕

令和3年3月末時点の取組み内容であり、今後変更されることがあります。

凡例：
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
被害対象を減少させるための対策
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

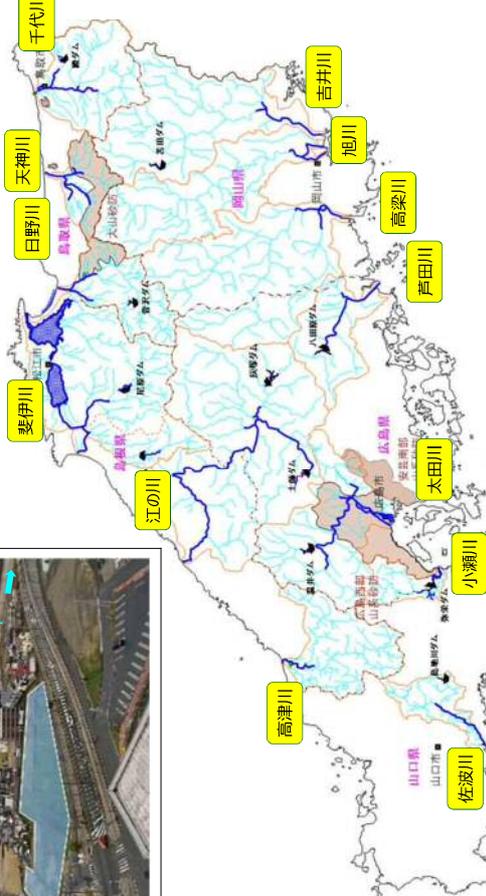
江の川 堤防整備



江の川 雨水貯留施設の整備

整備イメージ（三次市 畠敷・願万寺地区）

天神川 霞堤背後地の土地利用規制・誘導



高梁川 真備緊急治水対策プロジェクト

ハード：小田川合流点付替え



ソフト：マイ・タイムライン等による防災教育

全市立小学校で逃げキットを教材に採用【倉敷市】
※西日本初の取組



佐波川 災害復旧拠点の整備

災害復旧拠点となる山口市新徳地総合支所イメージ図



太田川 立地適正化計画の作成・運用

災害リスクを考慮した計画策定およびリスクの低い地域への居住誘導等（広島市、府中町）



芦田川 雨水貯留施設の整備

雨水貯留施設の整備事例（福山市蔵王町）



※イメージ